# 諏訪之瀬島

#### 概況

5月は爆発的噴火(爆発)が17回ありましたが、散発的に発生しました。また、4月までの爆発は、連続的な火山性微動に伴い発生していましたが、5月は連続的な火山性微動に伴って発生する爆発はありませんでした。

## 噴煙活動の状況

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、噴煙の最高高度は 700m(4月 700m)でした(図2)。17日には爆発音と体感空振も確認されています。また、21日には火山灰を含んだ噴煙が上がっているのが確認されています。

### 地震・微動活動の状況

5月のA型地震の発生回数は10回(4月15回)で、1日あたり0~3回(4月0~3回)でした(図3~図4)。また、B型地震の発生回数は140回(4月42回)で、1日あたり0~13回(4月0~13回)でした(図5~図6)。爆発地震は17回(4月32回)観測しました(図7~図9)。B型地震は上旬での発生回数が多く、爆発地震を観測したのは12日以降でした。爆発地震は4月までと比較して散発的に発生しています。5月6、23、31日にそれぞれ1回ずつ火山性微動を観測しました(4月7回)。

#### 機動観測

5月 15~20 日にかけて機動観測を実施しました。火口現地観測では灰白色の噴煙を上げているのを確認し、熱映像では最高 100.4 の温度を観測しました(写真 1 及び図 1)。機動観測期間中の遠望観測による噴煙の最高高度は 800m で色は灰白色でした。

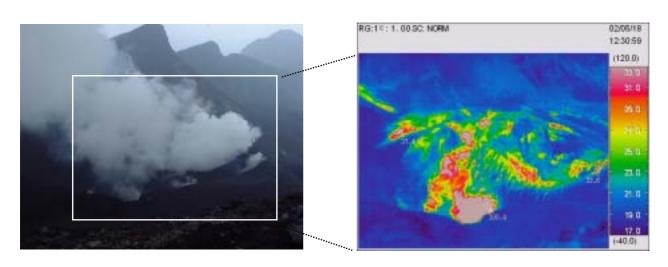
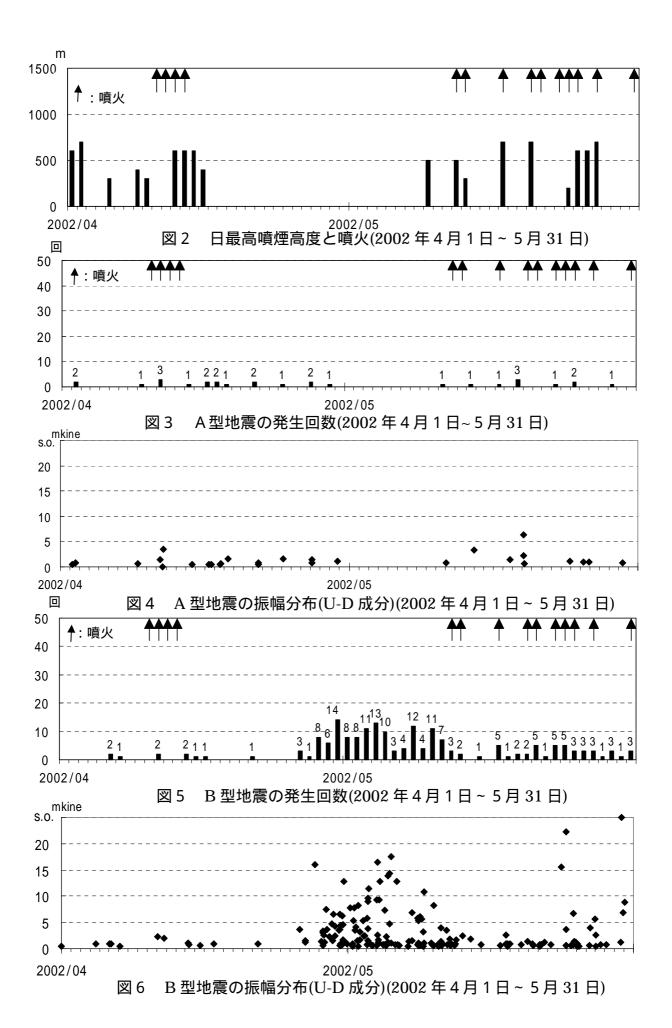
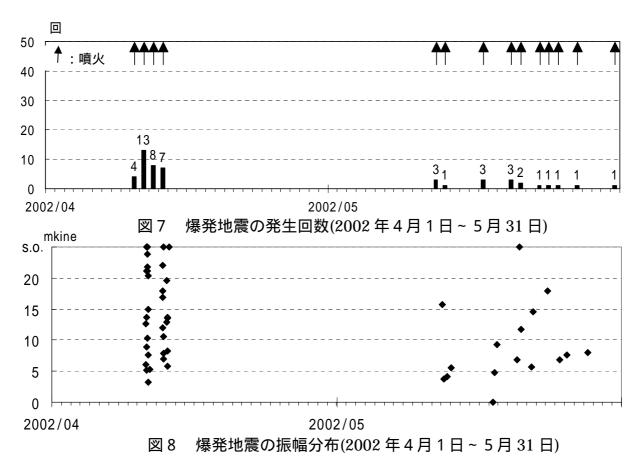


写真 1 諏訪之瀬島御岳火口 (白枠は図 1 の撮影範囲を示す)

図 1 諏訪之瀬島御岳火口熱映像(最高 100.4 )





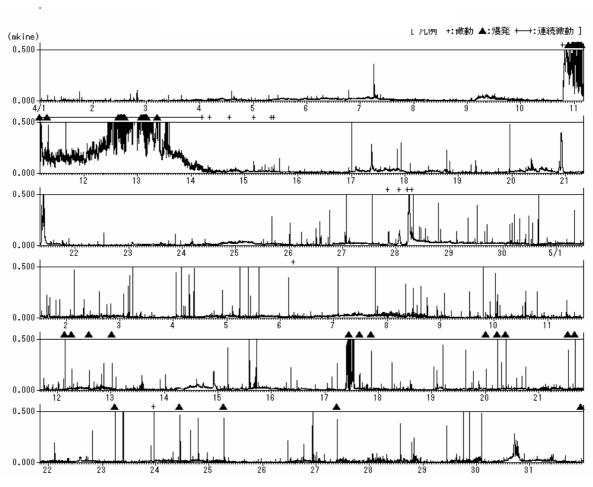


図9 1分間平均振幅(B点U-D成分)の時間変化(2002年4月1日~5月31日)